

**YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト  
操作マニュアル  
【一次エネルギー消費量計算】  
Ver.3対応版**





# はじめに

YKK AP住宅省エネ性能計算ソフトは、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内(以下、建築研究所HP)で公開している「エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版） Ver. 3.2」に対応した住宅の外皮性能・一次エネルギー消費量を計算し、報告書を作成するプログラムです。帳票はそのまま申請に利用できます。

## 使用推奨環境

OS	Windows10、Windows11
ブラウザ	Google Chrome最新版
CPU・メモリ容量 通信環境・画面の解像度	上記ブラウザおよびMicrosoft Excel2010以降で動作確認済み

※ご利用にあたっての注意事項は、<https://www.ykkap.co.jp/pro/gaihiweb/start.html> にあります。

## 注意

本ソフトで一次エネルギー消費量を計算する場合は、ブラウザの[既定のアプリ]をGoogle Chromeにする必要があります。下記の方法で設定することができます。

① パソコンの[スタートメニュー] (画面左下)をクリックし、[設定]⇒[アプリ]⇒[既定のアプリ]を選択します。

② [Web ブラウザー] で、現在表示されているブラウザーを選択してから、 [Google Chrome]を選択します。

※ Google Chrome をパソコンにインストールしていない場合は、まず [Google Chrome]をダウンロードしてインストールしてください。

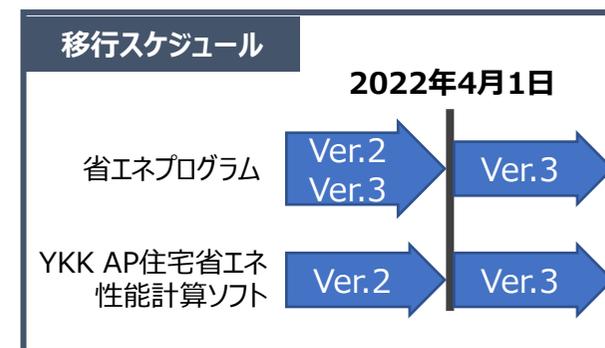
## 一次エネルギー消費量の計算方法

建築研究所HPで公開している「エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版） Ver. 3.2」で入力・計算  
<https://house.lowenergy.jp/>

# エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)Ver.3への対応についての注意事項

エネルギー消費性能計算プログラム(以下、省エネプログラム)は、2021年4月1日～2022年3月31日においてVer.2とVer.3の両方が使用できましたが、**2022年4月1日以降は、省エネプログラムVer.3に完全移行します。**

そのため、【YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト】もVer.3対応版に更新いたします。更新にともない、【YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト】を使用する際の注意事項がありますので、ご確認くださいませようお願いいたします。



## ①新規物件作成方法

□ 2022年4月1日以降に作成した物件は、自動的にVer.3対応になります。

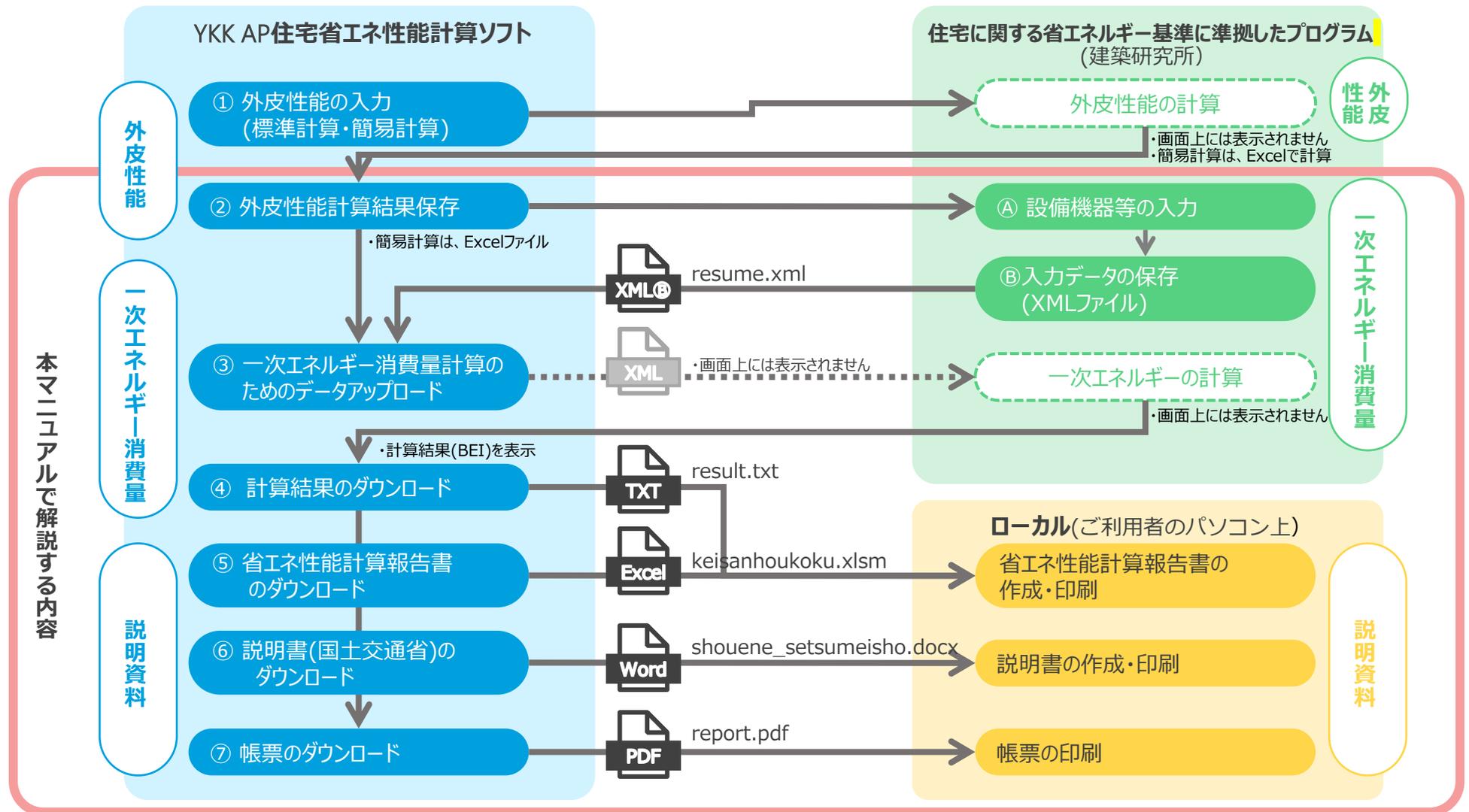
## ②2022年3月31日までに作成済み・作成中の物件(Ver.2系)について

- 2022年4月1日以降は、Ver.2での外皮性能計算、一次エネルギー消費量計算を実行することが出来なくなります。
- 申請が2022年4月1日以降となる場合には、**4月1日以降に対象の物件ファイルを開き、再計算を実施してください。**2022年3月31日以前に作成した物件も開くことが可能です。その際の注意事項は、標準計算、簡易計算のマニュアルでご確認ください。

エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)の更新のスケジュールについては、国土交通省資料のP3をご覧ください。  
<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/content/001364799.pdf>

# YKK AP住宅省エネ性能計算ソフトの流れ

本マニュアルは、外皮性能計算結果の保存、一次エネルギー消費量計算、説明資料を作成する方法に関するマニュアルです  
 一次エネルギー消費量の計算に必要な暖冷房・給湯・照明等の設備情報は、建築研究所HPにて入力します



- 外皮性能計算に関しては、「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト 操作マニュアル 外皮性能計算(標準計算)」、「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト 操作マニュアル 外皮性能計算(簡易計算)」をご確認ください
- エネルギー消費性能計算プログラム(建築研究所HP)についての入力方法については、本マニュアルでは説明しておりません。詳しくは、国土省HP掲載の「住宅省エネルギー技術講習テキスト【基準・評価方法編】」をご確認ください。 [https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou\\_assets/img/library/r2text\\_standard.pdf](https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou_assets/img/library/r2text_standard.pdf)

# 「エネルギー消費性能の計算」画面への移行

## ■ 標準計算の場合

① 住宅情報を保存します

YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト

外皮性能の計算結果

戻る 帳票をダウンロード 住宅情報を保存 エネルギー消費性能の計算をする

※エネルギー消費性能の計算に移行しますので、住宅情報を保存してからクリックしてください。

計算結果

外皮等面積の合計 363.00 m<sup>2</sup>

- ② クリックすると、「エネルギー消費性能の計算」画面に移行します
- 「住宅情報を保存」をクリックしないと、有効になりません

## ■ 簡易計算の場合

住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率 (冷房期・暖房期) 計算書【簡易計算】

-H28年省エネルギー基準に基づく(木造戸建て住宅)-

YKK AP

※1: 窓線面積計算に使用(※理想床が発生する場合は、理想床面積を含まない数値とする)  
※2: 玄関等と浴室を除いた部分の外皮の断熱構造により分類される住戸の種類のこと

※3: 玄関等と浴室を除く部分の床のこと

※4: 断熱等性能等級の入り  
「等級2」の場合⇒2 「等級5」の場合⇒5  
「等級3」の場合⇒3 「等級4」の場合⇒4  
を入力してください。  
平成28年省エネルギー基準の適合判定  
をする場合は「4」と入力してください。

■ 基本情報の入力

住宅の名称	小田原南側2床断熱 基礎検討				住宅の規模	地上	1階	
住宅の所在地	都道府県	次地域	市町村	つくば	町名・番地	1	地域区分	5地域
窓の種別利用	使わず							
床面積m <sup>2</sup> ※1	主たる居室	81.2	その他の居室	2	非居室	15	合計	98.2
工法	枠組壁工法							
断熱構造による住戸の種類 ※2	併用							
浴室の断熱構造	床断熱							

■ 熱性能値の一覧

屋根 天井	外壁	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)			線熱貫流率 W/(m·K)			窓		ドア	
		床 ※3 (その他)	床 (浴室)	基礎 (玄関等)	基礎 (その他)	土間床等 (玄関等)	土間床等 (その他)	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)	垂直面日射熱取得率 冷房期	熱貫流率 W/(m·K)	暖房期
3.301	1.905	2.723	3.400	1.765	1.331	0.510	1.700	0.780	0.240	0.240	3.370

■ 計算結果

計算結果	床断熱	基礎断熱	判定値	基準値	判定	等級※4
外皮平均熱貫流率(Ua)	2.08	1.87	2.08	0.87	不適合	4
冷房期の平均日射熱取得率(ηac)	4.9	4.8	4.9	3.0	不適合	
暖房期の平均日射熱取得率(ηhi)	5.1	5.0	5.1	-	-	

【参考】 ZEH強化外皮基準 基準値一覧 ※省エネ基準に適合しているものとする。

地域の区分	1、2地域	3地域	4～7地域
外皮平均熱貫流率(Ua)	0.4以下	0.5以下	0.6以下
判定	-	-	不適合

■ 一次エネルギー消費量の計算をする

一次エネルギー消費量の計算を行う場合は以下のリンクをクリックしてください。

[計算ページへ](#)

注: 計算方法・条件等に関しては、下記のホームページをご確認ください。  
[YKK AP住宅省エネ性能計算ソフトご利用にあたって](#)

- ① 「計算ページへ」をクリックすると、「エネルギー消費性能の計算」画面に移行します
- ログイン画面が表示された場合は、ログインをすると「エネルギー消費性能計算」画面に遷移します

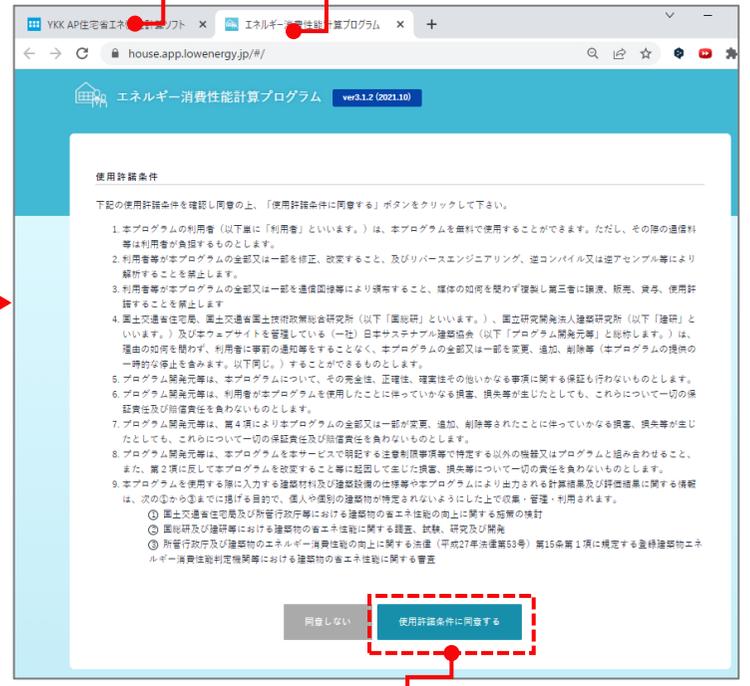
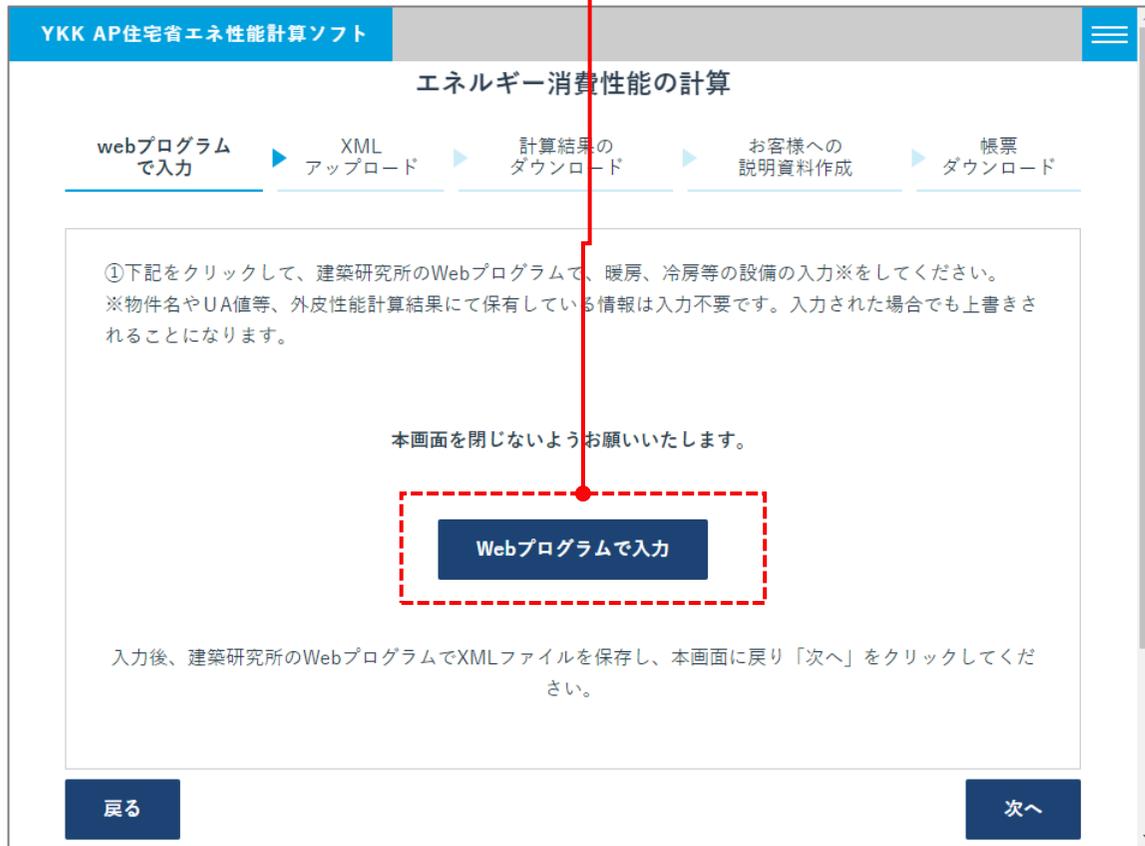
# エネルギー消費性能の計算 – Webプログラムで入力 (1)

## エネルギー消費性能計算プログラムの立ち上げ

- ① 「エネルギー消費性能計算プログラム」のサイトに移動します(タブが追加されます)  
 なお、本画面は**閉じないでください**  
 「エネルギー消費性能計算プログラム」の入力後に、再度入力します

**注意**

タブを2つ開いて作業してください  
 左：YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト  
 右：エネルギー消費性能計算プログラム



- ② 使用許諾条件を確認し、よろしければ「使用許諾条件に同意する」をクリックして、プログラムを立ち上げます

- ③ 詳細入力画面を選択します



■ 「エネルギー消費性能計算プログラム」のサイトとは  
 建築研究所HPで公開されている平成28年省エネルギー基準に基づく計算の  
 エネルギー消費性能計算を行うサイトです

**注意**

「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」タブを閉じてしまった場合は、**画面の移行**からやり直してください

# エネルギー消費性能の計算 – Webプログラムで入力 (2)

## エネルギー消費性能計算プログラムの入力 – 基本情報

エネルギー消費性能計算プログラム 住宅版 詳細入力画面 ver3.1.2 (2021.10)

計算条件の入力 読み込み 保存

基本情報 外皮 暖房 冷房 換気 熱交換 給湯 照明 太陽光 太陽熱 コージェネ

基本情報  
1 基本情報を入力して下さい。

住宅タイプの名称 ? ○○○○邸

住宅の建て方 ?  単独住宅  共同住宅

居室の構成 ?  主たる居室とその他の居室、非居室で構成される  上記以外の構成

床面積 ?	主たる居室	29.81	m <sup>2</sup> (小数点以下2桁)
	その他の居室	51.34	m <sup>2</sup> (小数点以下2桁)
	合計	120.08	m <sup>2</sup> (小数点以下2桁)

### 注意

「住宅のタイプの名称」「住宅の建て方」の入力の必要はありません  
「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」にて、外皮性能計算時の情報から、自動入力されます(ここで、入力しても計算時に上書きされます)

①「主たる居室とその他の居室、非居室で構成される」ではない場合、「上記以外の構成」を選択してください

### 注意

「地域の区分」の入力の必要はありません  
「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」にて、外皮性能計算時の情報から、自動入力されます(ここで、入力しても計算時に上書きされます)

地域の区分 ? 入力補助ツール

1地域  2地域  3地域  4地域  5地域  6地域  7地域  8地域

令和1年11月16日に新しい地域区分が施行されました。  
地域の区分は、[こちら](#) を参考に選択します。

年間の日射地域区分の指定 ? 入力補助ツール・補足資料

指定しない  指定する

太陽光発電設備または太陽熱利用設備を設置する場合  
年間の日射地域区分を選択します。

令和1年11月16日に新しい地域区分が施行されました。  
地域の区分は、[こちら](#) を参考に選択します。

②床面積の「主たる居室」「その他の居室」「合計」は必ず入力してください

**凡例**

 入力必須項目

 入力不要項目

③「太陽光発電」又は「太陽熱利用設備」を設置する場合は、「指定する」を選択してください

# エネルギー消費性能の計算 – Webプログラムで入力 (3)

## エネルギー消費性能計算プログラムの入力 – 外皮

基本情報 | **外皮** | 暖房 | 冷房 | 換気 | 熱交換 | 給湯 | 照明 | 太陽光 | 太陽熱 | コージェネ

外皮

1 外皮性能の評価方法を入力して下さい。

外皮性能の評価方法 ?

- 当該住戸の外皮面積を用いて外皮性能を評価する
- 当該住戸の外皮面積を用いず外皮性能を評価する
- 当該住戸の外皮面積を用いず外皮性能を評価する

外皮

2 1で「当該住戸の外皮面積を用いて外皮性能を評価する」を選択して下さい。

外皮面積の合計 ?  m<sup>2</sup> (小数点以下2桁)

外皮平均熱貫流率 (U<sub>A</sub>) ?  W/m<sup>2</sup> (小数点以下2桁)

冷房期平均日射熱取得率 (η<sub>AC</sub>) ?  - (小数点以下1桁)

暖房期平均日射熱取得率 (η<sub>H</sub>) ?  - (小数点以下1桁)

### 注意

「通風の利用」「蓄熱の利用」「床下空間を利用して外気を導入する換気方式の利用」がある場合のみ、入力してください

### 注意

入力の必要はありません  
「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」にて、外皮性能計算時の情報から、自動入力されます(ここで、入力しても計算時に上書きされます)

### 3 通風の利用の評価方法を入力して下さい。

通風の利用 [入力補助ツール・補足資料](#)

#### 主たる居室 ?

- 評価しない、または利用しない
- 利用する (換気回数5回/h相当以上)
- 利用する (換気回数20回/h相当以上)

#### その他の居室 ?

- 評価しない、または利用しない
- 利用する (換気回数5回/h相当以上)
- 利用する (換気回数20回/h相当以上)

外皮

### 4 蓄熱の利用の評価方法を入力して下さい。

#### 蓄熱の利用 ?

- 評価しない、または利用しない
- 利用する

外皮

### 5 床下空間を経由して外気を導入する換気方式の評価方法を入力して下さい。

#### 床下空間を経由して外気を導入する換気方式の利用 ?

- 評価しない、または利用しない
- 通年利用する

# エネルギー消費性能の計算 – Webプログラムで入力 (4)

## エネルギー消費性能計算プログラムの入力 – 保存

①「暖房」～「コージェネ」まで入力します

② 計算し、エラーが出ないことを確認します

外皮  
1 外皮性能の評価方法を入力して下さい。

**注意**  
「8地域」の暖房については、「設置しない」を選択してください

③保存します

保存

- 後日入力作業を再開することができます。
- 保存を行うとXMLファイルが生成されます。パソコン等に保存して下さい。
- 計算結果は保存されません。

キャンセル 保存

④「保存」をクリックして、保存します  
「resume.xml」※ ファイルが、「ダウンロード」フォルダ等に保存されます

**※注意**  
既に、resume.xml ファイルが、「ダウンロード」フォルダ等にあった場合には、**resume (1).xml** というように、両括弧数字が付加されていますので、ご注意ください

■ 暖房～コージェネの入力方法は、下記テキストのp221以降をご確認ください。  
住宅省エネルギー基準講習テキスト(改正)平成28年省エネルギー基準対応【第2版(令和3年3月)】  
[https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou\\_assets/img/library/r2text\\_standard.pdf](https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou_assets/img/library/r2text_standard.pdf)

# エネルギー消費性能の計算 –Webプログラムで入力 (5)

## 「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」に戻る

①「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」タブをクリックして、「YKK AP住宅省エネ性能計算ソフト」に戻ります



②次の「XMLアップロード」に進みます

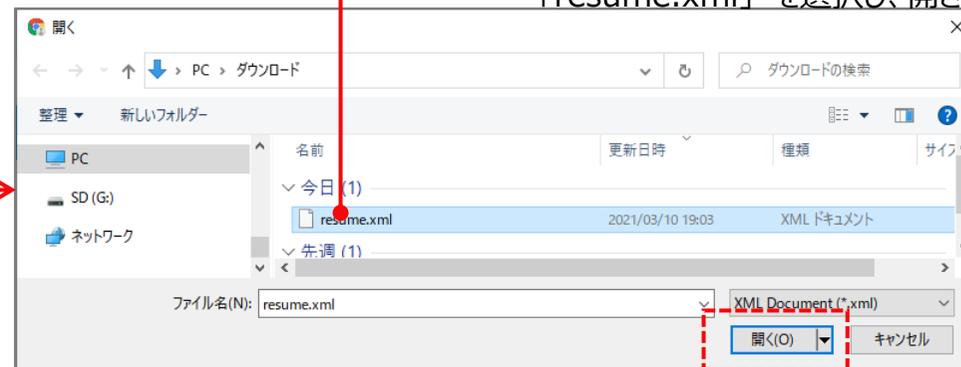
# エネルギー消費性能の計算 –XMLアップロード (1)

## 基本操作

① クリックし、Webプログラムで入力(4)で保存した「resume.xml」ファイルを選択します



② Webプログラムで入力(4)で保存した「resume.xml」\*を選択し、開きます



③ 選択した「resume.xml」が表示されていることを確認し、アップロードします



### ※注意

既に、**resume.xml** ファイルが、「ダウンロード」フォルダ等にあった場合には、**resume (1).xml** というように、両括弧数字が付加されていますので、ご注意ください

● アップロードが出来たら、計算結果のダウンロードに進んでください

# エネルギー消費性能の計算 –XMLアップロード (2)

## エラーが表示された場合の対処方法

【パターン1】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブがある場合

入力に間違いがある場合、エラーが表示されます



【パターン1】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブがある場合

入力データが残っているため、エラー部分を修正して、保存します

① 「エネルギー消費性能計算プログラム」タブをクリックし、「エネルギー消費性能計算プログラム」に戻ります



② エラー内容を修正します

③ 修正が終了したら、保存します

● 修正前の「resume.xml」ファイルが既にある場合、「resume(1).xml」という名称で保存されます

④ 再度、**Webプログラムで入力(5)**と同様に進みます

エラーが表示された場合には、「エネルギー消費性能計算プログラム」に戻って入力し直す必要があります

下記の2パターンの対応が考えられます

パターン1：「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブがある場合  
(**WEBプログラムで入力(2)～(4)**の入力内容が残っている場合のみ)

パターン2：「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブを閉じた場合

# エネルギー消費性能の計算 –XMLアップロード (3)

## エラーが表示された場合の対処方法

【パターン2：標準計算】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブを閉じた場合

【パターン2：標準計算】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブを閉じた場合

「エネルギー消費性能計算プログラム」を立ち上げ、保存した「resume.xml」ファイルを読み込み、修正、保存します



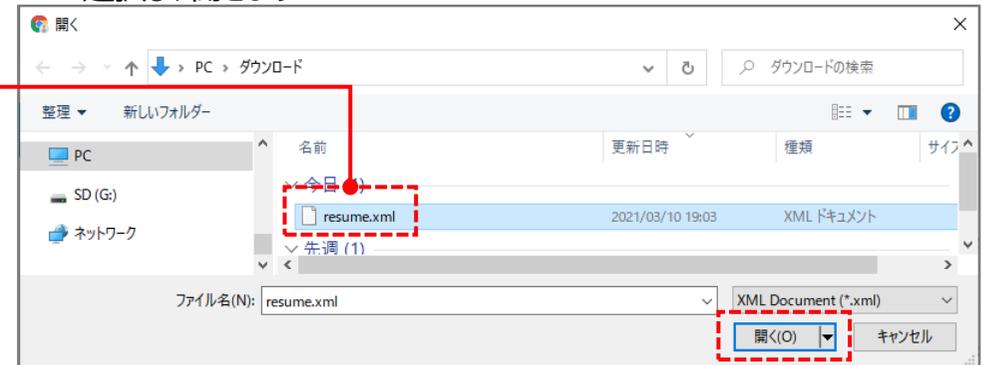
① 「Webプログラムで入力」画面に戻ります

③ 「エネルギー消費性能計算プログラム」で保存した「resume.xml」ファイルを読み込みます



④ ファイルを選択します

⑤ Webプログラムで入力(4)で保存した「resume.xml」ファイルを選択し、開きます



⑤ エラー内容を修正し、修正が終了したら「保存」します

● 修正前の「resume.xml」ファイルが既にある場合、「resume(1).xml」という名称で保存されます

⑥ 再度、Webプログラムで入力(5)～XMLアップロード(1)と同様に進みます

② 「エネルギー消費性能計算プログラム」のサイトに移動します

なお、「エネルギー消費性能計算プログラム」の入力後に、再度入力しますので、本画面は閉じないでください



# エネルギー消費性能の計算 -XMLアップロード (4)

## エラーが表示された場合の対処方法

【パターン2：簡易計算】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブを閉じた場合

【パターン2：簡易計算】

「エネルギー消費性能計算プログラム」のタブを閉じた場合

簡易Excelファイル(外皮能計算書【簡易計算】.xlsx)に戻って、もう一度「計算ページへ」をクリックし、[Webプログラムで入力\(1\)～XMLアップロード\(1\)](#)の入力をしてください

住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率 (冷房期・暖房期) 計算書【簡易計算】

-H28年省エネルギー基準に基づく(木造戸建て住宅)-

建研技術情報：2022.4に基づき作成  
作成日 2022年3月29日

### ■基本情報の入力

住宅の名称	小田桐岡岡2床断熱 基礎検討				住宅の規模	地上	1	階
住宅の所在地	都道府県	茨城県	市町村	つくば	町名・番地	1	地域区分	5地域
窓の緩和利用	使う							
床面積㎡ ※1	主たる居室	81.2	その他の居室	2	非居室	15	合計	98.2
工法	枠組壁工法							
断熱構造による住戸の種類 ※2	併用							
浴室の断熱構造	床断熱							

※1: 窓緩和面積計算に使用(※仮想床が発生する場合は、仮想床面積を含まない数値とする)  
※2: 玄関等と浴室を除いた部分の外皮の断熱構造により分類される住戸の種類のこと

### ■熱性能値の一覧

熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)						線熱貫流率 W/(m·K)			窓		ドア
屋根	外壁	床 ※3 (その他)	床 (浴室)	基礎 (玄関等)	基礎 (その他)	土間床等 (玄関等)	土間床等 (その他)	土間床等 (その他)	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)	垂直面日射熱取得率	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)
3.301	1.905	2.723	3.400	1.765	1.331	0.510	1.700	0.780	0.240	0.240	3.370

※3: 玄関等と浴室を除く部分の床のこと

### ■計算結果

計算結果	床断熱	断熱性能等級	判定値	基準値	判定	等級 ※4
外皮平均熱貫流率(Ua)	2.08	1.87	2.08	0.87	不適合	4
冷房期の平均日射熱取得率(ηac)	4.9	4.9	4.9	3.0	不適合	
暖房期の平均日射熱取得率(ηaw)	5.1	5.0	5.1	-	-	

※4: 断熱性能等級の入力  
「等級2」の場合⇒2 「等級5」の場合⇒5  
「等級3」の場合⇒3  
「等級4」の場合⇒4  
を入力してください。  
平成28年省エネルギー基準の適合判定  
をする場合は「4」と入力してください。

【参考】 ZEH強化外皮基準 基準値一覧 ※省エネ基準に適合しているものとする。

地域の区分	1、2地域	3地域	4～7地域
外皮平均熱貫流率(Ua)	0.4以下	0.5以下	0.6以下
判定	-	-	不適合

### ■一次エネルギー消費量の計算をする

一次エネルギー消費量の計算を行う場合は以下のリンクをクリックしてください。

[計算ページへ](#)

注： 計算方法・条件等につきましては、下記ホームページをご確認ください。  
[YKK AP住宅省エネ性能計算ソフトご利用にあたって](#)

「計算ページへ」をクリックすると、「エネルギー消費性能の計算」画面に移行します

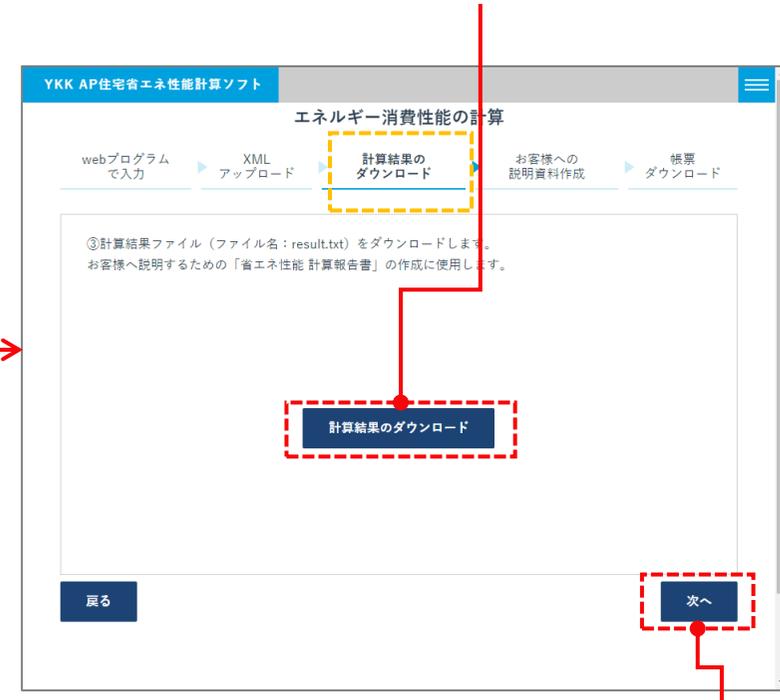
# エネルギー消費性能の計算 – 計算結果のダウンロード

① xmlファイルをアップロードすると、BEIの計算結果が表示されます



② 「計算結果のダウンロード」に進みます

③ 計算結果をダウンロードします  
「result.txt」ファイルが、「ダウンロード」フォルダ等に保存されます  
● 「result.txt」ファイルは、お客様への説明資料作成に使用します



④ 「お客様への説明資料作成」に進みます

## ※注意

既に、**result.txt** ファイルが、「ダウンロード」フォルダ等にあった場合には、**result(1).txt** というように、両括弧数字が付加されていますので、ご注意ください

# エネルギー消費性能の計算 –お客様への説明資料作成

## 計算報告書・説明書のダウンロード

- ① 説明用の資料である計算報告書をダウンロードします  
「**keisanhoukoku.xlsm**」ファイルが「ダウンロード」フォルダ等に保存されます  
計算報告書の解説は**省エネ性能 計算報告書(1)～(4)**で行います

下記HPの「ライブラリー」⇒「様式等」⇒省エネ性能の説明に用いる様式」に、「説明書 参考様式」があります。  
<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou.html>



- ② 説明書をダウンロードします  
「**shouene\_setsumeisho.docx**」ファイルが「ダウンロード」フォルダ等に保存されます  
● 上記の国土交通省のサイトと同様の様式です

- ③ 「帳票ダウンロード」に進みます

# エネルギー消費性能の計算 – 帳票ダウンロード

- ① 必要に応じて帳票をダウンロードします  
 クリックすると「report.pdf」がダウンロードされます

下記の帳票が、「ダウンロード」フォルダ等に「report.pdf」という名称で保存されます  
 一次エネルギー消費量計算結果(住宅版)

一次エネルギー消費量計算結果(住宅版)

1. 住宅タイプの設計一次エネルギー消費量等

(1)住宅タイプの名称(建て方)	標準テスト(戸建住宅)			合計
(2)床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	
	29.81㎡	51.34㎡	38.93㎡	120.08㎡
(3)地域の区分/年間の日射地域区分	5地域			*****
(4)一次エネルギー消費量(1戸当り)	設計一次[MJ]		基準一次[MJ]	
	暖房設備	18351	21426	
	冷房設備	2467	2084	
	換気設備	5939	4542	
	給湯設備	30620	27810	
	照明設備	10855	10763	
	その他の設備	21241	21241	
	発電設備の発電量のうち自家消費分*1	--	--	
	コージェネレーション設備の発電量に係る控除量*2	--	--	
	合計	89473	87865	
(5)BEI	一次エネルギー消費量(その他除く)[GJ/(戸・年)]	68.3	66.7	
	BEI	1.03		

本計算結果は、当該戸が建設される地域区分及び設計内容に、一部の生活シナリオに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。  
 (6)の専用内装も算入した場合は合計は当該値より高くなる可能性があります。  
 \*1:発電設備にはコージェネレーション設備および太陽光発電設備が含まれます。\*2:コージェネレーション設備が発電した電気を発電するために要した一次エネルギー消費量相当量です。

2. 判定

適用する基準	一次エネルギー消費量[GJ/(戸・年)]		結果
	設計一次エネルギー	基準一次エネルギー	
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月以降)		87.9	未達成
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月現存)		94.6	達成

建築物省エネ法

- ②すべての作業が終了したら「終了」します

# 省エネ性能 計算報告書 (1)

## ■ 省エネ性能 計算報告書 とは

・お客様へ省エネルギー性能を説明するための資料で、外皮性能、一次エネルギー消費量の計算結果をまとめた資料です

・下記の順序で操作します

1. [計算結果のダウンロード](#)で保存した「result.txt」ファイルを読み込みます
2. 「表紙」シートの報告者の情報の入力、「光熱費」シートのガスの種類を選択します
3. 必要な報告書を選択します
4. 印刷設定をして、印刷をします

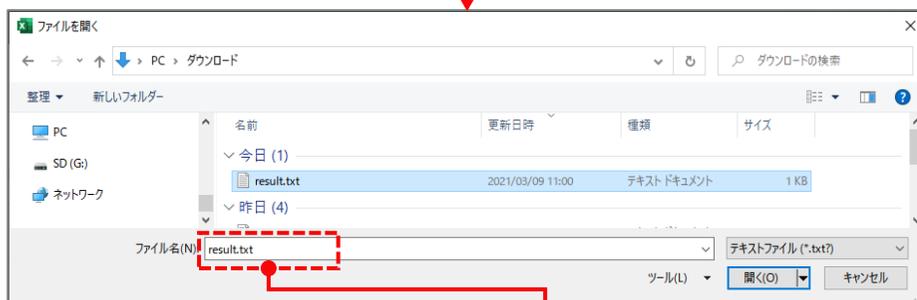
### 注意

本ソフトは、マクロが含まれておりますので、マクロを無効にしている場合は、起動した際に表示される「コンテンツの有効化」等を実行してください。

 セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 [コンテンツの有効化](#)

■ マクロについての参照サイト(MicrosoftのHP)

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/office-%E3%83%89%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%A1%E3%83%B3%E3%83%88%E3%81%AE%E3%83%9E%E3%82%AF%E3%83%AD%E3%82%92%E6%9C%89%E5%8A%B9%E3%81%BE%E3%81%9F%E3%81%AF%E7%84%A1%E5%8A%B9%E3%81%AB%E3%81%99%E3%82%8B-12b036fd-d140-4e74-b45e-16fed1a7e5c6>

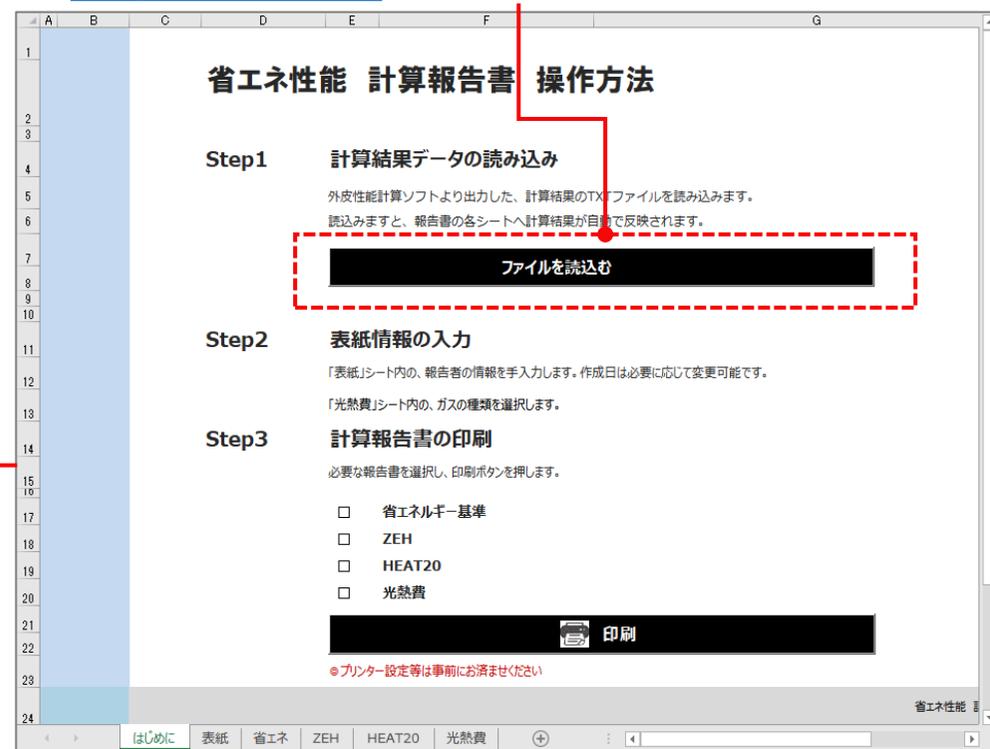


③ [計算結果のダウンロード](#)で保存した計算結果「result.txt」ファイルを開きます

① [計算報告書・説明書のダウンロード](#)で保存した「keisanhoukoku.xlsx」ファイルを開き、編集を有効にします

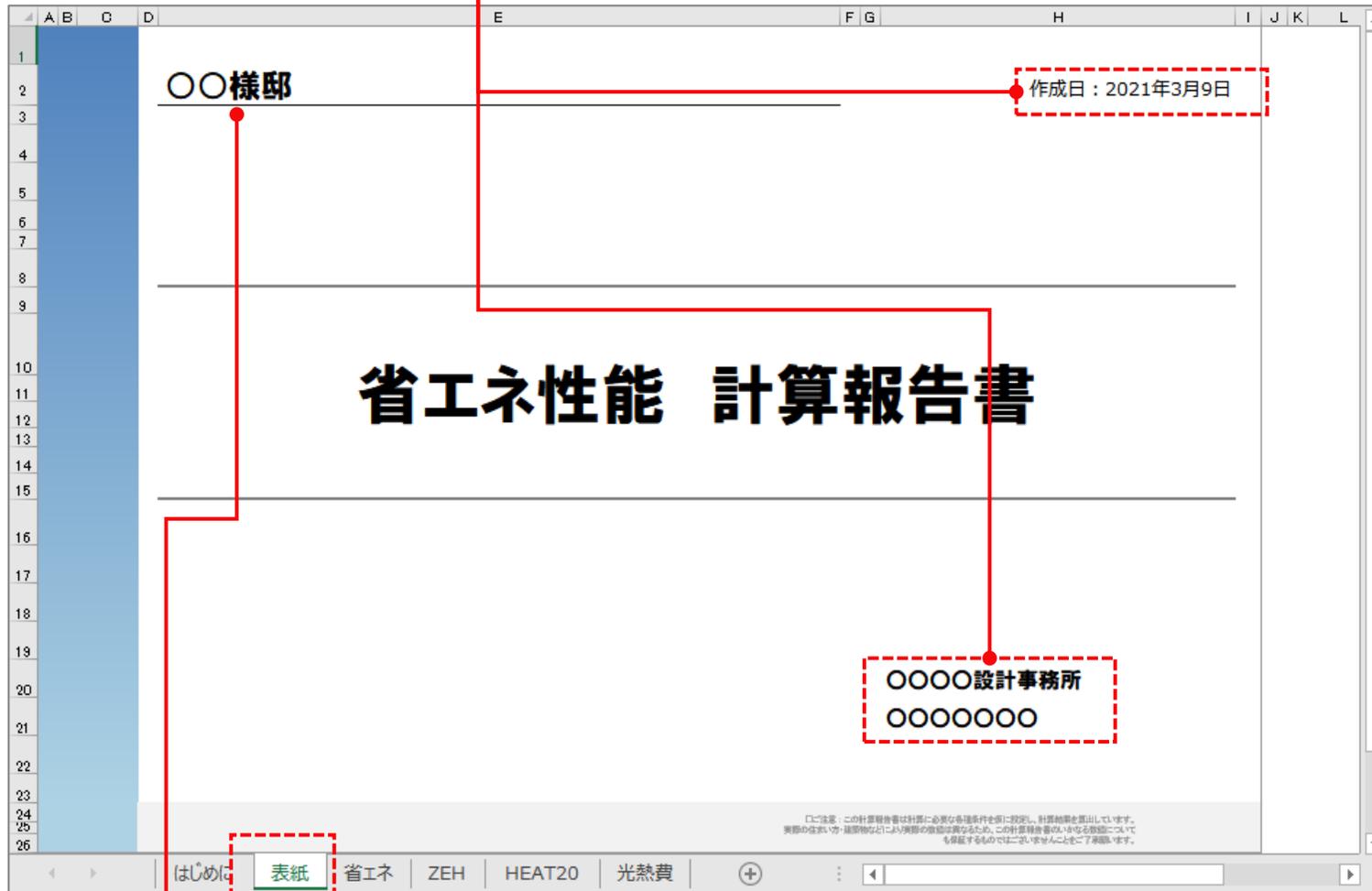


② [計算結果のダウンロード](#)で保存した「result.txt」ファイルを読み込みます



# 省エネ性能 計算報告書（2） – 「表紙」シートへの入力

「表紙」シートの作成日の変更、報告者の情報を入力します



物件名で入力した名称が自動的に入ります  
変更も可能です

# 省エネ性能 計算報告書（3）－「光熱費」シートへの入力

「光熱費」シートへのガスの種類を選択してください

- オール電化住宅の場合も選択してください

**年間の光熱費**

TEST 地域区分：6地域

**【年間光熱費】** 1年間で使用するエネルギーを光熱費に換算して試算

エネルギー別	年間光熱費の試算
電気	¥177,498
ガス	¥12,754
灯油	¥0
<b>合計</b>	<b>¥190,252</b>

発電による光熱費削減量の試算	
自家消費分 (太陽光発電等)	¥0
売電分 (太陽光発電等)	¥0
<b>合計</b>	<b>¥0</b>

**エネルギー料金単価 算出条件**

電力： 27 円 / kWh

売電： 27 円 / kWh

ガスの種類  都市ガス  LPガス

都市ガス： 149 円 / m<sup>3</sup>

灯油： 92 円 / L

※上記は電気・ガスの基本料金等は試算対象外としています  
地域の気候特性、敷地形状や隣の建物との位置関係  
お客様のライフスタイルや暮らしによっても結果が異なります

※各料金単価…  
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構  
自立型環境住宅への省エネルギー効果の推計プログラム」の初期値としています。

省エネ性能 計算報告書

はしめに | 表紙 | 省エネ | ZEH | HEAT20 | **光熱費**

# 省エネ性能 計算報告書（４）－計算報告書の印刷

「はじめに」シートに戻り、必要な報告書を選択し、印刷設定を確認して、印刷します

**省エネ性能 計算報告書 操作方法**

**Step1 計算結果データの読み込み**  
外皮性能計算ソフトより出力した、計算結果のTXTファイルを読み込みます。  
読み込みますと、報告書の各シートへ計算結果が自動で反映されます。

**ファイルを読み込む**

**Step2 表紙情報の入力**  
「表紙」シート内の、報告者の情報を手入力します。作成日は必要に応じて変更可能です。  
「光熱費」シート内の、ガスの種類を選択します。

**Step3 計算報告書の印刷**  
必要な報告書を選択し、印刷ボタンを押します。

- 省エネルギー基準
- ZEH
- HEAT20
- 光熱費

**印刷**

※プリンター設定等は事前にお済ませください

省エネ性能 計算報告書 操作方法

はじめに 表紙 省エネ ZEH HEAT20 光熱費

プリンタの設定は、「ファイル」→「印刷」→「プリンタ」より、使用するプリンタを選択して設定します